



認知症サポーター養成講座

定期的な講座の開催により雄武町でもたくさんの認知症サポーターが養成されています。



デイ・サービス

入浴や食事、機能訓練など仲間と楽しみながらサービスを受けることができます。



救急医療情報キット

持病などの医療情報や健康保険証の写しなどを容器に入れ、保管しておくことで万一来に備えます。



健康づくり

楽しく体を動かすことで、日頃の運動不足解消や健康増進に役立ちます。



ゲートボール

生きがいづくりや健康増進など、屋内のゲートボール場では毎日のように元気な高齢者で賑わっています。



特定健診

血圧測定や血液検査、腹囲の測定（メタボ検査）などにより、生活習慣病の予防と早期発見につながります。



特別養護老人ホーム「雄愛園」

入居者を10人程度のグループに分けて食事や入浴などの日常生活を送る「ユニットケア」を一部で実施しています。少人数の家庭的な雰囲気の中、入居者の個性や生活リズムに沿った暮らしを支援しています。



Life Style

04

保健・福祉・医療

Health Welfare Medical care

人生

を健康でいきいきと過ごす姿は誰もが望む願い。そのためには、一人ひとりが自分の健康は自分で守り、自分でつくることを意識し、健康な生活環境を作っていくことが大切です。雄武町では子どもから高齢者までが、住み慣れた家や地域で心を豊かに安心して住み続けることができるよう、保健福祉サービスの充実と生活環境を整え、夢と生きがいを持つための支援策の充実に取り組んでいます。

健康で暮らすために
あらゆる機会を提供しています

いつまでも健康で生活ができるよう雄武町では医療機関と連携し、特定健診やがん検診などを実施しています。また、スポーツを通じた健康づくりの機会や場を提供し、健康の増進から疾病の予防、早期発見、リハビリテーションまで一貫した地域医療体制のもとで各種事業の推進に取り組んでいます。

生きがいづくりや
健康増進に役立ちます

車などの移動手段を持たない高齢者や障がい者の方などは、外出する機会が少なくなりがちです。雄武町では外出するきっかけを提供し、生きがいづくりや健康増進のため、ハイヤー料金の助成や町内温泉施設の入浴優待券を交付しています。町民がいつまでも夢と生きがいを持ち続け、幸せな生活ができるようきめ細やかな事業を行っています。

緊急時における
ネットワークも万全です

雄武町では、日頃の健康状態や治療状況などを記録しておく救急医療情報キットを配布しています。また、一人暮らしの高齢者などには緊急通報システムを設置しており、病気や災害時における迅速な医療活動を実施するためのネットワークが整備されています。

医療・福祉施設が整った
安心の老後が送れます

医療需要がますます増加・多様化する中、身近な地域で安心して医療が受けられる体制づくりを進めています。また、特別養護老人ホームやデイサービスセンターなどの福祉施設も充実。開設したばかりの介護老人保健施設は病院と併設しており、保健・福祉・医療を統合した質の高いサービスの提供により、安心した老後が送れます。

助け合い、支え合える
地域社会を目指します

少子高齢化や核家族化などにより社会のつながりが希薄になる中、子どもから高齢者まですべての人が助け合い、支え合えるまちの実現が必要となっています。雄武町では地域全体で認知症を理解し、認知症の人とその家族をあたたく見守る「認知症サポーター」を普及させ、社会福祉協議会をはじめとした関係機関と連携し、地域福祉を推進しています。



認知症サポーターの目印「オレンジリング」